

令和2年8月24日

Press Release

富山市
福祉保健部 保健所保健予防課
結核・感染症係
電話 428-1152 (直通)

腸管出血性大腸菌（^O26）感染症患者の発生について

このことについて、次のとおりお知らせします。

記

1 患者の発生状況

事例（1）

- （1）患者 市内在住の女性（20歳代）
- （2）経緯 8月17日 腹痛、下痢が出現した。
検便を実施した。
21日 腸管出血性大腸菌O26（VT1）感染症と診断された。
- （3）症状等 医療機関を受診し、内服治療中である。

事例（2）

- （1）患者 市内在住の女性（30歳代）
- （2）経緯 8月15日 発熱、腹痛、血便が出現した。
18日 医療機関を受診し、内服の処方を受けた。
検便を実施した。
24日 腸管出血性大腸菌O26（VT1）感染症と診断された。
- （3）症状等 医療機関を受診し、内服治療中である。

2 患者及び感染源調査

- （1）患者の喫食状況調査及び行動調査を実施
- （2）患者の健康状況調査を実施

3 対応

- （1）患者及び接触者に対し衛生教育を実施
- （2）患者自宅等の消毒を指示

4 腸管出血性大腸菌感染症の発生状況【参考】

別紙のとおり

予防対策について

○食べ物は十分加熱しましょう

特に食肉については、生食を避け、中心部まで十分加熱するようにしましょう

○手洗いと消毒を徹底しましょう（調理の際、食事の際、トイレの後など）

○下痢等の症状がある場合は、速やかに医師の診察を受けましょう

（別紙）

【参考】

腸管出血性大腸菌感染症の発生状況（患者数）

	2020年	2019年 同時期延べ数	2019年 総数
	県内 (うち市内)	県内 (うち市内)	県内 (うち市内)
○157	9 (5)	8 (2)	17 (3)
○26	4 (本事例を含む) (3) (本事例を含む)	6 (4)	9 (5)
○91	2 (0)	0 (0)	1 (1)
○103	1 (1)	0 (0)	0 (0)
○100	1 (1)	0 (0)	0 (0)
○8	0 (0)	0 (0)	1 (1)
血清型不明	1 (0)	0 (0)	0 (0)
○182	0 (0)	1 (0)	1 (0)
○76	0 (0)	0 (0)	1 (0)
○87	0 (0)	0 (0)	1 (0)
腸管出血性 大腸菌感染症 計	18 (10)	15 (6)	31 (10)